



(1) 正面三階から上の外観。

明治製菓銀座賣店

明治製菓の銀座賣店として建築された。一階はキャンデー賣場と喫茶室、二階は喫茶室三階はランチルームで、四階の全部と五階の一部が集會室(貸席)に充てられてゐる。事務室、倉庫、機關室、店員食堂等は凡て地下室にある。

構造は全部鉄筋混凝土、外装はセメントモルタル木鍍仕上げ、ステンテックス四回塗で白色のスッキリした感じは、廣い大きな窓と調和して新鮮味たっぷりである。

内部仕上げ、キャンデー賣場の天井はブラスター塗、壁プラスター塗ベイト塗裝、床は大理石、一階の喫茶室は天井ブラスター塗床タイル貼である。二階の喫茶室と天井はブラスター塗、壁プラスター塗ベイト塗裝で

床にはキングブロックが使はれてゐる。三階ランチルームは下地漆喰化粧壁、四階の集會室も同じ仕上げである。全體として派手なところも見られない代り、大して難のない建築だと云つて好いだらう。

次に建物の大きさと工事關係の諸氏を擧げて置く。

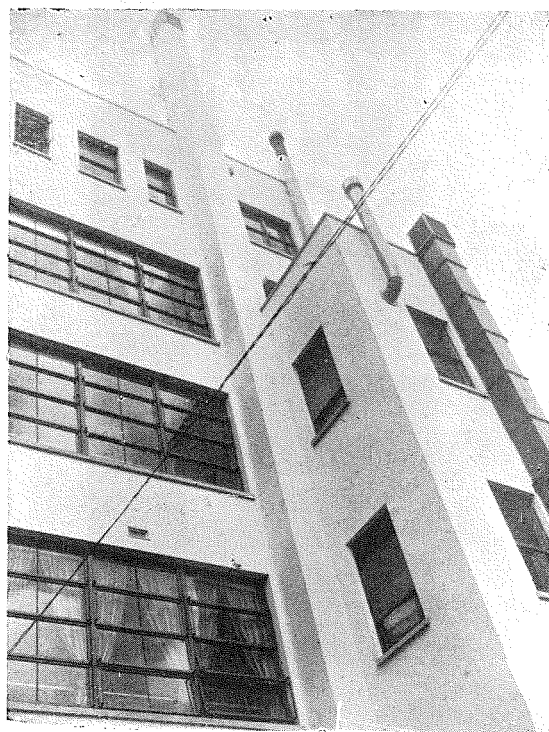
總延坪 356,694 坪。高さ正面バラベツト上端まで74尺5寸、裏同じく67尺4寸、煙突まで80尺である。設計は森山事務所、施工大林組で、建築士大島正樹氏の監督。衛生及給排水工事は内藤久孝店、暖房は大阪暖房、電氣が電友社、サツシユ及シャッターは日本建鐵、床のブロックはマルエス工業會社である。

(2) 店 の 正 面 入 口。





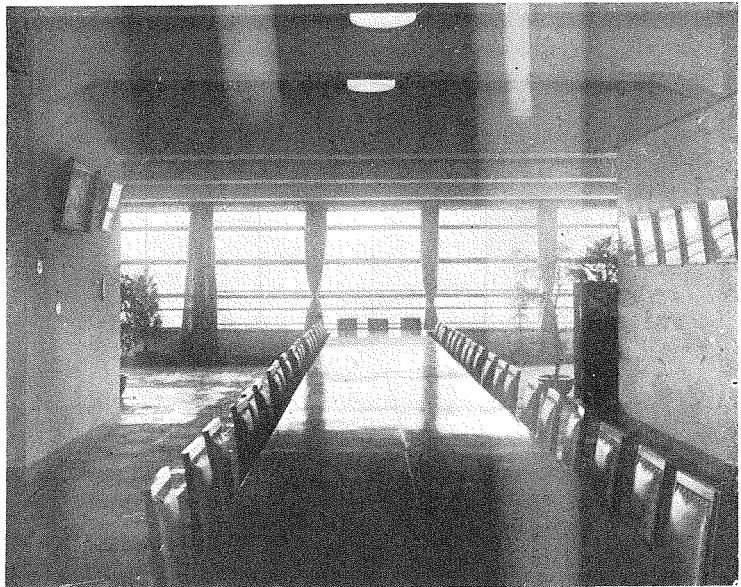
(3) キャンデー賣場。階段を上ると喫茶室になる。



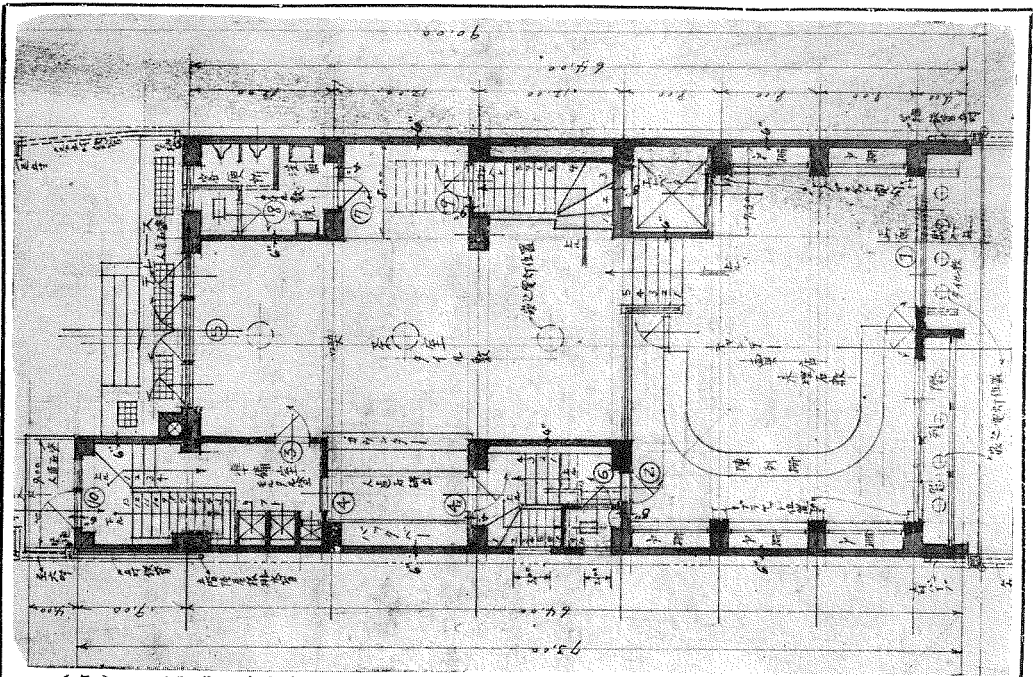
(4) 背 面 外 觀



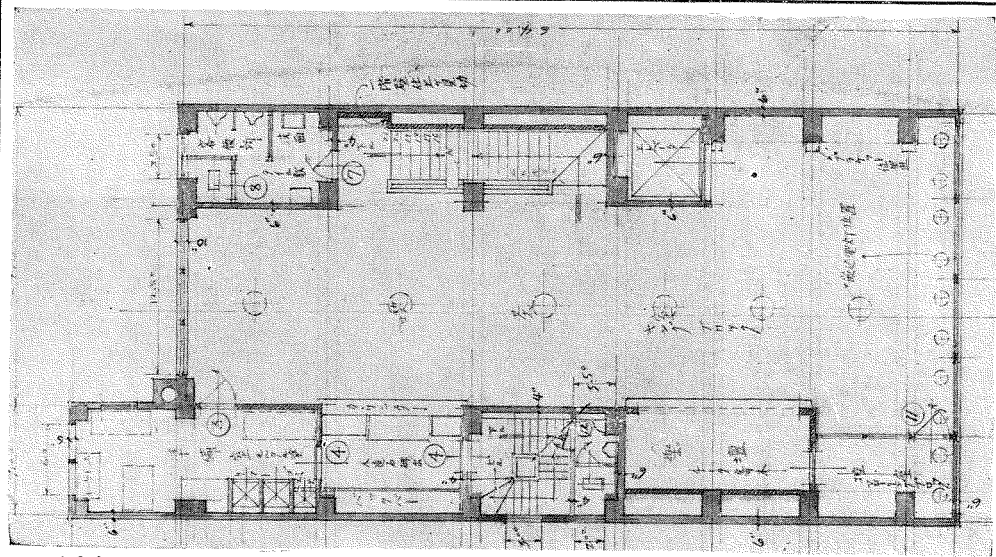
(5) 二階喫茶室、右端は客用のリフト。



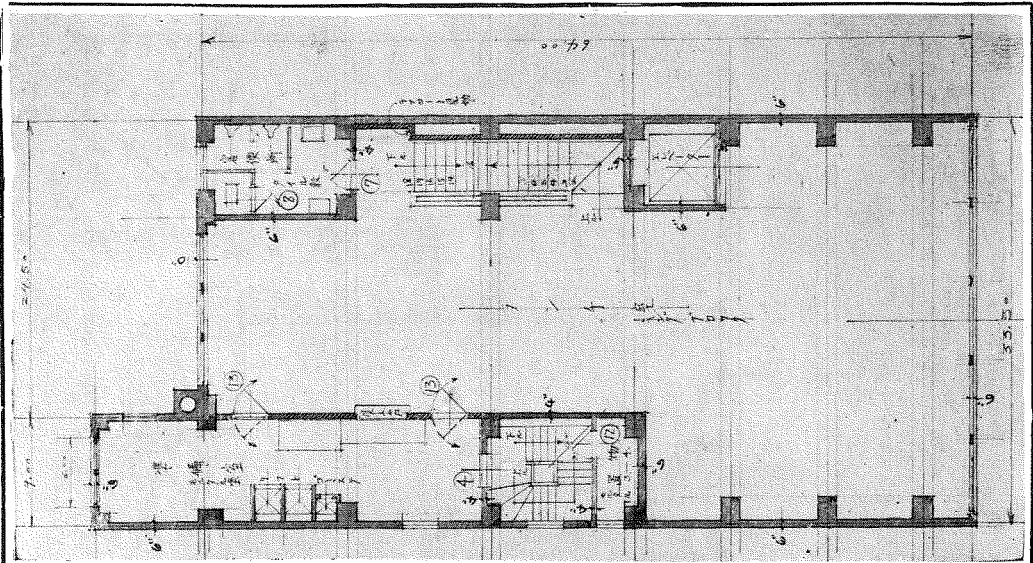
(6) 四階集會室(貸室)



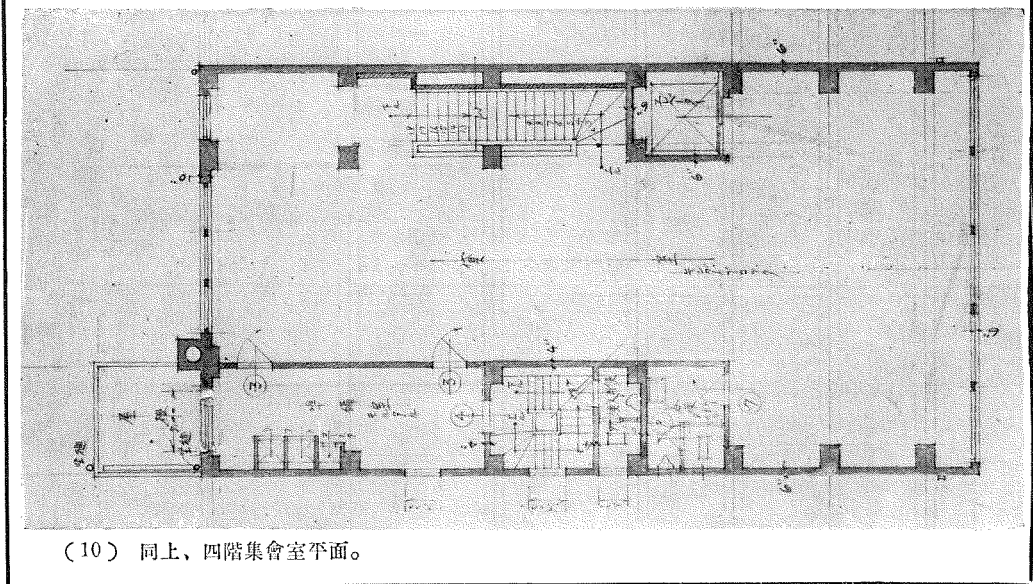
(7) 明治製菓銀座賣店一階平面。



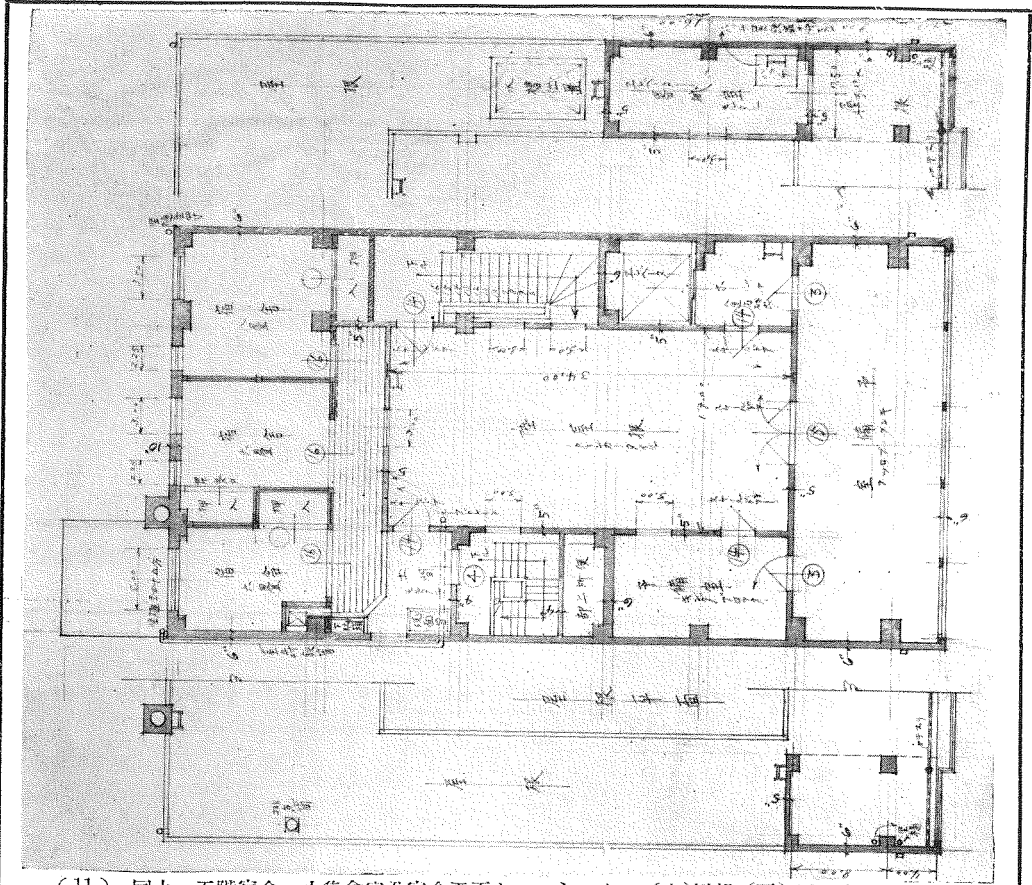
(8) 同上、二階喫茶室。



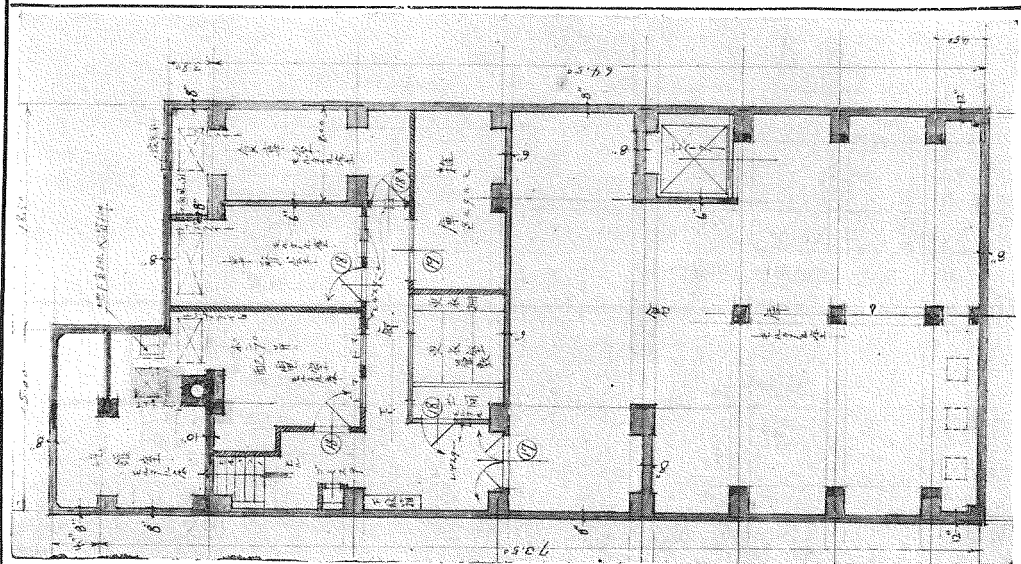
(9) 同上、三階ランチ室平面。



(10) 同上、四階集會室平面。



(11) 同上、五階宿舎、小集會室及宿舍平面とベントハウス(上)屋根(下)の平面。



(12) 同上地階平面。倉庫、店員控室、事務室、機械室等。